



生活にちょっと役立つ

うんちく話

「スーパーマリオブラザーズ」
が発売された日

テレビゲーム世代の方であれば「スーパーマリオブラザーズ(通称：スーパーマリオ)」を一度はプレイしたことがあるのではないのでしょうか？そして、今から25年前の**1985年9月13日**は、この「スーパーマリオ」がファミコン用ゲームソフトとして発売された日です。

今回は、多くの方がプレイしたであろうこのゲームの、**偉大な功績**をお届けしたいと思います。

世界で一番売れたゲーム

実はスーパーマリオは、日本国内で681万本以上、全世界では4024万本以上を売り上げ、「**世界一売れたゲーム**」としてギネスブックに登録されています。25年前の発売当時は社会現象となり、家庭用テレビゲーム機の普及に最も貢献したゲームといわれています。

マリオのモデルになった人物は？

このゲームの主人公「マリオ」のモデルになった人物は諸説あるようですが、一番有力な説は、当時任天堂が発売していた『ドンキーコング』というゲームに登場していたおじさんのキャラクターが、アメリカの任天堂支社で働いていた「**マリオさん**」によく似ていたため、はじめ「マリオ」はこのキャラクターの愛称だったようです。しかし、このキャラクターがゲームの主人公に抜擢されたことで、愛称の「マリオ」がそのまま正式な名前として採用されることになりました。

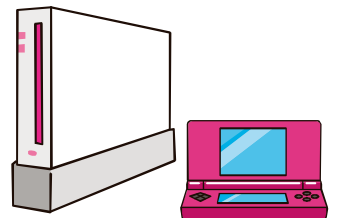


「スーパーマリオ」の生みの親は、現代ゲームの最大の功労者

今のゲーム業界を語るときに欠かすことが出来ない人物が、「スーパーマリオ」の産みの親でもあり、現在任天堂の専務取締役でもある「**宮本茂さん**」です。彼は「スーパーマリオ」以外にも任天堂の代表的なゲームを数々作っています。そして、2006年の『TIME』誌アジア版では、黒澤明、宮崎駿、王貞治らと共に「**60年以内のアジアの英雄**」として選ばれるなど、ゲーム業界、文化的な視点からも大きな功績を収めています。

もちろん、『スーパーマリオ』自体も宮本さんには負けていません！某ゲーム雑誌が行なった「**未来に伝えたいゲーム**」というアンケートで、スーパーマリオは**ダントツの1位**を獲得するなど、その偉大さは今なお顕在です。

こうろうしゃ



秋の夜長は読書もよいですが、たまには「ゲーム」もいかがでしょうか？

歯とカラダが喜ぶ カルシウムたっぷりの健康お料理教室

今回ご紹介のお料理 **煮干しの佃煮風**

材 料【2人分】

- ・煮干し……………大10尾
- ・水……………適量
- ・カシューナッツ……………20g
- ①・濃口しょうゆ……………大さじ1
- ②・砂糖・みりん……………各大さじ1/2

栄養価【1人分】

- ・エネルギー…150kcal
- ・カルシウム…447mg
- ・ビタミンD…3.6μg
- ・ビタミンK…3μg
- ・塩分……………2.2g

- 作り方**
- ① 煮干しを軽く洗って鍋に入れ、煮干しが水からちょっと出るくらいまで鍋に水を入れ、30分ほどおく。
 - ② カシューナッツは粗く砕く。
 - ③ ①を弱火にかけ、ひと煮立ちしたらアクを取り除き、②を加えて水気がなくなるまで煮る。
 - ④ ③に②を加え、皿に盛りつけたら出来上がりです。